

ふくい女性ネット REPORT

新鮮な風を受けて！

仕事に家事に忙しい福井の女性たち。

職場と家庭の往復だけになっていませんか？

一步、外へ歩き出してみると、新鮮な風を受けて、新たな発見をすることができますよ！

今回は、キャリアアカデミー公開講座とふくい女性ネットが企画・運営した「女性が活躍できる職場づくり」フォーラムのレポートです。

武内陶子さん講演会

～ 母・妻・そしてアナウンサーとして ～

キャリア・アカデミー公開講座

日時：平成 20 年 10 月 19 日 13:30～15:00

場所：ユー・アイふくい

《講演内容から》

◇ 突然の紅白総司会

プレッシャーで押しつぶされそうになったが、極限に自分をおいこんでいく仕事に向かうことで、内面の自分と対話することができました。

◇ 結婚、育児を経験して

就職活動では、結婚後女性が働くことに否定的な面接官がいたりしました。結婚すると「子ども産まないの」と心ない言葉にストレスから子宮筋腫になってしまいました。また、出産後は育児に悩み、ノイローゼのようになってしまいましたが、同じように育児に悩んでいる女性たちと知り合い、楽になりました。

◇ 家事・育児・仕事

家事・育児・仕事に追われてのりしろの部分の時間がないですね。両立とは時間をつくりだす、母になったらそうならざるを得ないのだと思いました。逆に、仕事があるからこそ on/off ができますし、家庭も仕事も達成感が得られるのではないかと思います。

会社の中で、子育て中の女性はなかなか評価してもらえず悩んだこともあります。働く女性たちが自分を追い込まないように、自らが声を出して周囲にアピールすることで、男性の理解も進むと思います。女性たちはみんな奥ゆかしい。福井の女性にもあてはまるのではないのでしょうか。女性たちの魂のこぼれをTVを通して伝えていきたいと思っています。



《ふくい女性ネットインタビュー》

▶ 自分を磨くためにどういう勉強をしていけばよいか

辛いときには、上司、本、ことば・・・何か助け舟をもらってきました。辛い思いをしているときに心を開いていると、飛び込んでくるものだと思います。今、頑張らないとあとがないと思っています。

▶ 子育て中の女性がなかなか評価されないが

評価してもらうために不足しているものは何か（時間、社会貢献、・・・）を明らかにして補填していかなければならないと思います。また、周囲に対して不足を主張するだけでなく、自分自身を改善していく気持ちを持つことも必要だと思います。

評価してもらうためには、女性が声をだしていった周囲の男性を巻き込んでいくことが大切です。ただし、“トゲ”ではなくしなやかに。

▶ 福井の女性は働きものですが“管理職になりたいと思わない”というアンケート結果がでた。

私は、女性のネットワークに参加していて、毎月勉強会やメーリングリストなどで、働く女性としての心の持ち方など、ヒントをもらっています。

外からの刺激（話を聞く・見る・出かけていく等）を受けて、自分とはちがう考えに触れる、気持ちを分かち合うことで、向上したいと思っている自分に気づくことができるのではないのでしょうか？

また、上を目指すのであれば、その気持ちを職場の上司や周囲の人たち知ってもらう工夫も必要です。是非がんばってください！



武内さんとお話して

当初の予想を大幅に超える470名が参加したこの講演。いつものキャリア・アカデミー講座とはちょっと年齢層が高かったようにも見えましたが、武内陶子さんの人気ゆえでしょう。テレビ画面を通して魅力のある方だなと思っていましたが、お会いすると数倍魅力的で、お話を聞くと更に素敵な女性でした。講演後の質問をとの問い掛けに、感極まったご高齢の男性が手を挙げ、「あなたは天才だ」と質問というより褒めちぎっていたのですが、その行動も妙に納得させられ「ガンバレおじいちゃん」と応援していました。

マスメディアという世界の中で活躍され、遠い存在のような気がしていましたが、福井の女性と同じように仕事に悩み、子育てに悩み、ワーキングマザーとして悩みながら、自分の道を切り開かれている等身大の姿に共感がありました。武内さんが折に触れ色々な方からいただいた言葉が新しい方向を見出してくれているように、私には武内さんの経験が、胸にすっと入ってきました。明日から、頑張りすぎずにしなやかに頑張ろう！と思えるいい時間を過ごすことができ、この機会を与えてくれた方々に感謝申し上げたいと思います。



